

「小児化膿性股関節炎における後遺症リスク因子の検討」へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター感染制御室・感染免疫科・整形外科では「化膿性股関節炎」の患者さんを対象に「後遺症リスク因子の検討」についての研究を実施しています。この研究は化膿性股関節炎の診断・治療成績の向上に役立つと考えております。

研究課題名	小児化膿性股関節炎における後遺症リスク因子の検討
研究の対象	2001年～2020年の間に、神奈川県立こども医療センターで化膿性股関節炎の治療とその後のフォローアップを受けた方
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	当院で急性期から治療、経過観察を行った小児化膿性股関節炎症例について、発症時年齢、起因菌、炎症マーカー、発症から治療開始までの期間、および後遺症の有無について診療録からデータ抽出を行い、後遺症リスク因子の検討を行います。
研究期間	2022年7月から2024年3月まで
研究に使用する試料・情報の種類	診療録から得られる情報のみです。(診断時年齢、治療経過、検査データ、細菌検査結果、単純X線やMRI等の画像データなど)
研究実施機関(研究組織)	神奈川県立こども医療センターのみでの研究です。
外部への試料・情報の提供とその方法	本研究では院内のみの使用で、外部に試料・情報の提供はありません。
情報の管理について責任を有する者・所属	感染制御室長 鹿間芳明

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMAフォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2021年6月30日施行）に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。

また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

本研究は感染制御室の研究費で実施しております。研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。

本研究の対象となる患者さんでご自身やお子さんの情報は利用しないしてほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。研究データからお子さんの情報を削除いたします。その場合も診療において不利益を被ることはございません。(なお、解析結果公表後は情報の削除ができないことをご了承ください。)

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 感染制御室 鹿間芳明

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局

Tel : 045-711-2351 内線 2212